

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2.64	ホーム自体が住宅地の中にあり、近くに商店街があったりするが、地域の中でなじみのホームとしてはありきれてない。ホームの姿を外部へ発信する力が弱く、地域の中でどれだけ周知されているのかもわからない。	地域の中で誰もが気楽に立ち寄れるホームとして、なじみの存在になれるようにしたい。又、その中で福祉の情報を発信し、相談を受けられるような存在として地域に貢献していきたい。	地域の一員としてあるために自治会に入り、地域の活動状況を把握し、地域活動などにホームとして参加し地域の中で顔なじみになれるよう取り組む。また、ホーム独自での地域活動など考案し実施していき、ホームの姿を地域へ見せていく。	12ヶ月
2	35	火災においては自主訓練も含め年4回の訓練を行い、職員全員が参加できるよう行っているが、水害・地震等の災害に対する訓練としては実施されておらず、避難場所の把握や避難体制の確立はされていない。	あらゆる災害時に確実な対応ができるよう、避難方法・避難場所等確立し訓練を行うことで、入居者の安全を確保できるようにする。	火災・水害・地震等各災害に合わせた対応を考え、マニュアルを作成し訓練を行う。また、消防や地域の方々へも呼びかけを行い、協力体制を築けるよう取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。